PRESS RELEASE
報道関係 各位

2026 年 10 月 24 日
公益財団法人日本パラスポーツ協会
日本パラリンピック委員会

愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会でのアジアパラリンピック委員会（AsPC）のアスリート委員選挙において、JPC 推薦の網本麻里氏が当選

2026 年 10 月 24 日（土）、大会期間中に行われたアジアパラリンピック委員会（AsPC）のアスリート委員選挙の結果が発表され、日本パラリンピック委員会（JPC）から推薦した網本麻里（あみもとまり）氏が当選いたしました。次回 2030 年にカタール・ドーハで開催される第6回アジアパラ競技大会までの間、AsPC アスリート委員としてその任期を務めます。

網本氏のコメント
当選出来てとても嬉しいです。
投票していただいた皆様ありがとうございます。
これから活動を続けて行く中で自分が出来ること、アジアでパラスポーツを盛り上げるための活動をしていきたいと思います。
一緒にパラスポーツを盛り上げましょう！！

網本麻里氏　略歴
1988 年、大阪府生まれ。大阪国際大学人間科学部卒業。
車いすバスケットボール選手として北京 2008 大会、東京 2020 大会、パリ 2024 パラリンピック競技大会に出場。ドイツ、スペイン、フランス、オーストラリア、日本での競技経験を持つ。現在も現役を続けながら、JPC および日本車いすバスケットボール連盟のアスリート委員会委員長を務め、子どもをはじめ、幅広い世代を対象に、共生社会をテーマとした講演活動にも取り組む。



詳細は、AsPC ホームページをご参照ください。
https://asianparalympic.org/apc-announces-five-newly-elected-athletes-committee-members-for-2026-2030/

＜本件に関するお問合せ先＞
（公財）日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会　企画広報部　　黒田・秋葉・堀添
E-mail：jpcjpsa-media@parasports.or.jp